

公開保育の実施と評価について

2025年11月18日

■ 公開保育の実施について

当園では、保育の質の向上を目的として、6月6日（金）に公開保育を実施しました。

当日は保護者の皆さんに参加いただき、親子で「ランチョンマット作り及び給食参観」を実施し、同法人のこどもえんつくしの職員にも参観していただき、保育内容について外部の視点から評価を受けました。

■ 当日の活動内容（主に4歳児クラスを参観）

活動の見通しが分かるよう担当保育者が制作の手順や素材の説明を行いました。

子どもたちは、保護者の方と相談しながら楽しく制作を行い、主体的に取り組む姿が見られました。

■ 参観者からいただいた主な意見

- 活動の導入がわかりやすく、子どもが見通しを持って取り組めていた
- 保育者が自然な声かけを行い、必要なところで寄り添う関わりがよかったです
- 親子の自然な触れ合いが見られ、活動全体が温かい雰囲気だった

■ 良かった点

- 制作物の見本をホワイトボードに貼っており、遠くからでも見やすかった。
- 先生の声掛けが丁寧で分かりやすかった
- 担任同士で連携をとり、担当を分けていた。
- 制作時、設定された時間内できちんと終わっていた。
- 全体的に落ち着いて取り組め、安心して活動ができていた

■ 課題と今後の改善

- 保護者も参加だったため、活動スペースがやや狭かった
- 全体説明だけでは理解しづらい子もあり、個別に丁寧に伝える工夫が必要と感じられた

〈改善に向けた取り組み〉

- 活動場所を事前に広く確保し、テーブル配置を分散させてゆとりをもたせる。
- 保護者へ、関わり方や制作手順などの簡単な説明書き（ミニプリント）を事前に配布する。
- 全体説明で理解しにくい場合は意図的に早めに声をかけ、安心して活動できるようにする。

■ まとめ

今回の公開保育を通して、保育の良い点や改善点を職員間で共有し、次の保育へつなげていく機会となりました。

今後も、保育の質の向上に努めるとともに、引き続き保護者や地域の皆さまとの連携を大切にしてまいります。